

歯学英単語が

読める！書ける！話せる！

- 疾患別だから関連する症状・病名が一気にわかる。
- 症状の定義が日本語と英語で書かれているため、英語で説明できるようになる。
- 繰り返し学習することで歯学英语が身に付き、とっさの場面でも困らない。
- 論文の読解力がアップする。

近藤真治 著

愛知医科大学看護学部教授。

1965年米国カリフォルニア州生まれ。上智大学外国語学部英語学科卒業。ミシガン州立大学大学院コミュニケーション研究科修士課程修了。岐阜経済大学経済学部専任講師、福井大学医学部助教授、同教授を経て、現在は愛知医科大学看護学部教授（専門基礎科学系医療英語領域）。

社会、文化、経済などあらゆる側面で進むグローバル化。現代において英語は歯科においても必要不可欠な情報伝達手段である。本書には歯学分野における250の基本疾患とその定義が英語と日本語で記載されており、基本的な疾患を学びつつ、その過程で出てくる関連語や派生語も網羅できる。症例報告や論文に必要な基礎的な歯科用語や表現を効率よく学べる1冊。

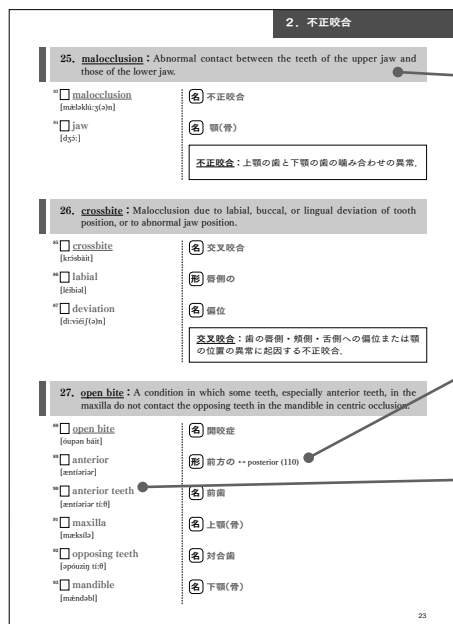
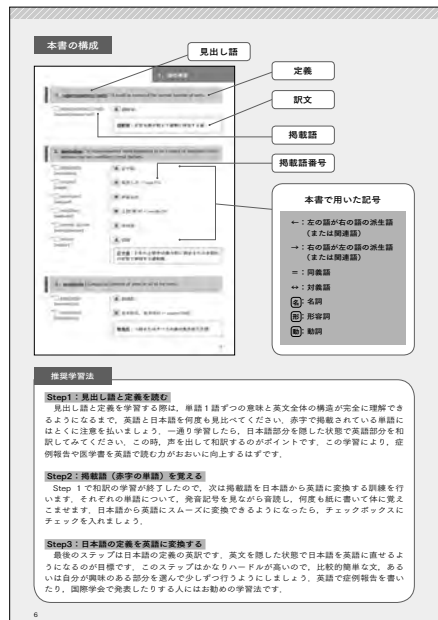
CONTENTS

歯の異常／不正咬合／歯の硬組織疾患
／歯髄・歯周組織疾患／顎・口腔領域の先天異常と変形／軟組織の炎症／嚢胞性疾患／腫瘍および腫瘍類似疾患／口腔粘膜疾患／骨の疾患／顎関節疾患／唾液腺疾患／神経疾患／歯・口腔・顎顔面に異常を来す疾患・症候群



-Contents-

1. 歯の異常
2. 不正咬合
3. 歯の硬組織疾患
4. 歯髄・歯周組織疾患
5. 顎・口腔領域の先天異常と変形
6. 軟組織の炎症
7. 嚢胞性疾患
8. 腫瘍および腫瘍類似疾患
9. 口腔粘膜疾患
10. 骨の疾患
11. 顎関節疾患
12. 唾液腺疾患
13. 神経疾患
14. 歯・口腔・顎顔面に異常を来す疾患・症候群



疾患の定義が英語でわかる

派生語や同義語も学べる

赤シートで文字を隠せば
暗記にも最適

こんな方におすすめ

- スタディグループで英語論文を抄読する先生
- 英語で論文を書く機会の多い大学講師、学生
- これから海外の学会にも参加したい先生
- 外国人患者にも対応したい先生

きりとり線

注文書

疾患別 歯学英単語 1000

モリタ商品コード:208040084

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご購入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。